

さて、今日は二つの話をしたいと思いますので、しっかり聞いてください。

一つ目は、今年本校の卒業生や地元の卒業生が活躍している高校野球を見ていて、例年見ているより、すごく身近に感じました。また、芳賀くんとであったことも手伝ったのだと思いますが、ふと、自分が中学校・高校と部活動をやっていたときのことを思い出しのです。自身の部活動の経験や顧問をしてきた経験から、自分自身が大きく成長するためには、何が必要かということをお話したいと思います。

私自身も中学校、高校と部活動に打ち込んできました。だから、試合で1勝することの大変さ尊さは痛いほどわかっています。チームがしっかりまとまり、同じ目標に向かって一生懸命地道な努力を続けるからこそ結果が出せるのです。勝敗としての結果がよくなくても、チームのために、他の部員のために頑張ることが、大きな成長に繋がるのです。そして、自分自身も周りの多くの人に助けられ支えられていることに気づき、素直に感謝できる心を育てていく事が大切なのです。正に芳賀くんが言っていた「人と人との繋がり」が大切なのです。部活動や学校外の活動もそうですが、いろいろな人が学年をこえて集まっています。その中で、「自分の思い通りにならない」とか、上手くいかないのをだれかのせいに行っているようでは、成長は見込めません。こんなチームでは、こんな環境では・・・と不平不満を言う人は、どんな凄いチームに入っても、どんな素晴らしい環境になっても、自分が上手くいかなければ、必ず不平不満を言います。逆に、恵まれている、恵まれていないに関わらず、どのような環境でも、自分をしっかり見つめ、チームのために、仲間のために、自分のために、今できる最大限のことは何かを考え努力している人は、必ず力をつけます。必ず多くの人が支持をしてくれます。そして、このことは、部活動だけではなく、日頃の生活やこれから先、長い人生を豊かに生きていくことの土台となります。このことが、私自身がやってきた部活動や、顧問の経験から学んだことです。

人や物のせいにするのではなく、**しっかり自分自身を見つめ、自分と勝負できる人になってください。**

二つ目は、自己安全管理の話です。

夏休みの間に、自分の体の調子悪いところがあった人は、きちんと治せましたか。1学期に目や歯などいろいろな健康診断がありました。その結果、治療やお医者さんとの相談が必要な人もいましたが、この夏休みにお医者さんに行きましたか？ 治療が必要な人はきちんと治せましたか。特に歯は大切にしてください。健康な体をつくるのは、運動もですが食べ物もとても大切です。歯が悪くなると食べ物をきちんとかめず、内臓への負担も大きくなります。ま

た、食べかすは必ず口の中に残ります。そこからすぐに雑菌が繁殖し歯を溶かし始めます。虫歯の始まりです。また、口の中の雑菌が体内に入り、肺炎を引き起こす原因にもなるようです。口の中を衛生にして歯の健康を保つことが健康なからだづくりに必要なことです。定期的に歯医者さんに行って、虫歯にならないようにするのが一番いいです。このように**自分の体を健康に保つことも**、とっても大切な自己安全管理です。

「自分自身を見つめ、自分と勝負できる人になる。」「自分の体を健康に保つ。」この二つを意識して、体育大会や文化祭の大きな行事を始め、行事の多い2学期を元気に過ごし、大きく成長してくれることを期待しています。

丹波篠山市立丹南中学校 校長 田 端 俊 典